

24日機輸貿保第98号
平成24年7月3日

経済産業省貿易経済協力局
貿易保険課課長 小野 洋太 殿

日本機械輸出組合
貿易保険専門委員会
委員長 瓜阪 卓司

貿易保険制度に関する (貿易保険法の改正を伴わない事項) 要望について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、最近の歴史的な円高の継続や世界的な輸出競争の激化により、我が国企業の対外取引を巡る環境はより複雑に変化しつつあります。

このため、貿易・投資における大きなリスクをカバーする貿易保険は、我が国企業の海外市場における国際競争力を支えるツールとして、その果たす役割はますます重要になっており、これまで以上に、ビジネス環境の変化への迅速な対応、リスクの積極的な引受けなど、制度面における改善が求められております。

このような状況の下、当組合貿易保険委員会では、昨年8月に貿易保険制度の改善事項について、各社の改善要望を取り纏めておりますが、これらの要望内容を基に、この度、当委員会にて改めて改善が必要とされる事項を検討致しました。

つきましては、標記について別紙のとおり表明致しますので、実施方ご検討頂きたくよろしくお願い致します。

敬具

貿易保険制度に関する主な要望事項（貿易保険法の改正を伴わない事項）

1. 貿易一般保険、貿易代金貸付保険の制度に関わる要望

(1) エクスポート・ベースの保険商品の設定

- ① 設計・現地工事を含むフルターンキー契約などの請負契約において、船積前・船積後の区分を無くしたエクスポート・ベースの保険商品を設定して頂きたい。

(2) 貿易一般保険の引受・内変における柔軟な対応

- ① 2年未満案件において、親会社など企業の支払保証がある場合、内諾ベースで、保証人の格付に基づき信用危険の引受を行って頂きたい。
- ② SPCによるインフラ開発などの案件が増加していることから、SPC構成企業、プロジェクトの採算性、資金ソースなどを積極的に評価したうえでSPCの格付を付与し、SPCの信用危険をてん補できるようにして頂きたい。
- ③ 設備財包括保険について、「100%仲介貿易契約」、「対象品目の追加」をオプションで引き受けて頂きたい。
- ④ JBICとの協業によるサプライヤーズ・クレジットは廃止されているが、少額且つ2年超案件について、pure coverによる積極的な引受をお願いしたい。
- ⑤ プラント案件などのチェンジオーダーに関わる内容変更申請の簡素化を検討して頂きたい。

(3) バイヤー格付の運用方法の改善

- ① G格の認定要件が2011年4月に追加されたが、より客観性のある画一的な評価基準を示して頂き、現行の評価基準を緩和して頂きたい。また、G格認定要件の証憑書類は民間では入手困難なケースがあるため、証憑書類入手のご協力をお願いしたい。
- ② PU格の場合、信用リスク免責にも拘らず、信用保険料を支払う必要がある。PU格信用保険料支払の廃止が難しいのであれば、NEXIの要求を満たす信用調書の入手が困難なケースはPT格にするなど、柔軟な対応をお願いしたい。

(4) 料率体系の改善

- ① 米ドルやユーロなどの外貨建て債権について、外貨での保険契約の引受を可能にして頂きたい。或いは、外貨建て特約の割増は廃止して頂きたい。
- ② 船後信用危険保険料において、船前期間に調整係数を乗じた期間分の保険料、いわゆる「コミットメント保険料」が徴収されるが、保険料率体系が複雑化している原因の一つでもあるため、廃止する方向で検討して頂きたい。
- ③ 現地通貨での現地払い部分の非常危険料率は、外貨送金リスクが無いので、外貨決済部分に比べてリスクが極めて小さい。OECD Guiding Principleでも割引が認められているように、非常危険料率の割引制度を導入して頂きたい。
- ④ エスカレーション特約の保険料は、契約締結日のレートではなく、増額新規の場合と同様、エスカレーション金額の確定日のレートで計算して頂きたい。

(5) 事故認定の弾力化

- ① 保険事故の査定におけるNEXIの判断に疑義がある場合には、経済産業省の立場或いは第三者機関で、迅速にNEXIの判断の是非を問えるような査定システムをご検討頂きたい。
- ② 昨年来、保険金求償時に求められる「輸入通関書類の徴求」は、貿易実務上入手が難しいので、緩和して頂きたい。

2. 海外事業資金貸付保険の制度に関わる要望

(1) 引受審査における柔軟且つ迅速な対応

- ① Japan Interest の審査基準の緩和、審査の迅速化をお願いしたい。
- ② 資金使途に関して、金融危機対応以外でも、プロジェクトにおける当該資金の必要性などを考慮し、単なる運転資金でない場合は、資金使途が CAPEX でなくても引受を前向きに検討して頂きたい。
- ③ 経済性判断の必要性から、内諾前の極力早い段階で案件格付を通知して頂きたい。或いは、ユーザー側で案件格付を想定できるガイドラインを策定して頂きたい。
- ④ マイナー出資先について、信用危険を積極的に引き受けて頂きたい。

(2) 料率体系の改善

- ① 海外子会社の現地通貨建て現地借入に対する親会社保証に付保する場合、外貨送金リスクが無いので、非常危険料率の割引制度を導入して頂きたい。
- ② 保険料の年払い、分割払いの選択を可能にして頂きたい。

3. 海外投資保険の制度に関わる要望

(1) 海外投資保険の引受・解約における柔軟な対応

- ① 第三国再投資の場合の事業国送金リスクの引受弾力化（適用要件の緩和など）、資源エネルギー総合保険（B特約）の「特に重要な資産の使用不能」のてん補の運用明確化・対象セクター拡大、などを検討して頂きたい。
- ② 「合法的な政策変更リスク」の対象セクターについて、農業などにも広げて頂きたい。
- ③ 一定期間経過後の被保険者による任意解約と保険料返還を認めて頂きたい。

(2) 事故認定の弾力化

- ① 損失額算定の基礎となる事故直前の時点をも、非常危険事由が発生し損害が発生した時点と明確化することにより、「経過損」のカバーを明確にして頂きたい。
- ② 「合法的な政策変更リスク」のほか、権利侵害、契約違反リスク、政策変更リスクの事故認定の緩和について、引き続き検討をお願いしたい。また、非常危険発生時に、経済合理性から判断して被保険者が事業撤退する場合の事故認定についても、柔軟な対応を検討願いたい。

4. その他

(1) 民間保険会社との協調促進

- ① 企業総合保険で支払限度額が足りないケースや海外投資保険で環境審査に時間を要するケースなど、民間保険会社との協調での積極的な保険引受をお願いしたい。

(2) 手続き・運用面での改善

- ① 諸手続きにおける迅速な対応、合理的な対応をお願いしたいので、手続き・運用面での具体的な要望、意見を交換する場を設定して頂き、ユーザーのニーズに沿った改善を実現して頂きたい。

(3) NEXI の審査能力、調査能力等の維持・強化

- ① NEXI の審査能力、調査能力等を維持・強化し、案件の精緻な分析を可能にするため、増員を含む適正な人員配置を検討頂きたい。

以上